

六、余ハ高橋ニ在リ、南地區隊長、美田大佐

下達法、電報ヲ要旨ヲ得、後印刷交付

獨混五隊命令第九號

南地區隊長命令、(一)七、(二)三、(三)敵軍ハ

一地區隊長防衛擔任区域内、對戰車地區ヲ先ニ速ニ強化

二地區隊長擔任正面、對戰車地區ハ

第三大隊正面ニ於テ、北ニ地北方面、同南方地區トシ

別ニ野團ト平安北道、平安北地方地區トス

四、第三隊長、野團東方地區ヨリ突進スル敵戰車ヲ勢頭南端

附近ニ於テ拒止スル如ク肉攻ヲ配置スルト共ニ對戰車地區ハ障得

六、對戰車地區ハ現戰車、煤油、彈藥、食糧、被服、醫藥、衛生、

七、對戰車地區ニ於ケル諸施設、完成ハ十月二十五日トス

獨混五隊命令第六號

大隊命令、(一)七、(二)三、(三)敵軍ハ

一、大隊長ヨリ、獨混五隊命令第九號ニ基キ勢頭南端附近

各一部ヲ以テ佐久川前線陣地附近、桃園西側附近、道路及

高地、稜線等對戰車諸施設ヲ速ニ完成セントス

二、第三隊長、勢頭南端附近、第九中隊長、佐々木側附近

(高地、高地、同線地區)第七中隊長、桃園西側地區、本道

三、及高地、稜線附近、肉攻ヲ配置スル、對戰車諸施設

十月二十五日迄完成スル、對戰車諸施設

下達法命令

三 関井中尉、勤勞奉仕者、大倉中尉、中隊長、一部、安山國民學校児童、勤勞奉仕者、津久野、奉仕者、一部、第七中隊長、配屬、四 對戰車肉及資材、五 砲、各隊、配屬、北谷、隊、劍、意、セル、以、流、管、等、

第七中隊 黃色藥 二箱
第八中隊 五箱
第九中隊 三箱
附中隊 一箱

五 清水伍長、前記爆藥、三月三日迄、若林主計中尉、八、包爆藥、製作、必要、五、各隊、配屬、六、余、當、分、間、勢、頭、南、端、附、近、及、佐、久、川、附、近、對、戰、車、戰、士、

十二月十八日
月曜日
北谷村佐久川

下達命令

一 大隊、對戰車壕構築作業、終日實施、
二 北谷村、對戰車壕構築、
三 午前中、大隊長、廣瀬、對戰車壕構築、
四 大隊長、注意事項、附、

一 大隊、對戰車壕構築、
二 大隊、對戰車壕構築、
三 大隊、對戰車壕構築、
四 大隊、對戰車壕構築、

隊ニ復歸ス

三露營地ハ第百導備隊百仲泊シ各露營地ヲ終

五日ハ露營地ヲ發見天明迄ニ次ノ露營地迄至ルモトス

四糧秣ハ三日分ヲ携行ス

現員取隊本部經理室ヨリ受領ス

五途中湯茶補給ノ所要下官兵ヲ先行セシムト得

六細部ニ関シハ鈴木少尉計畫ス

七余ハ佐久川ニ在リ

大隊長 西村 兼少佐

下達法電話ニ要旨ヲ傳テ各隊命令受領者集口達筆記ス

十月十九日

火曜日 雨

北谷村迄入川

一 大隊ノ對戰車壕構築作業ヲ終日實施ス

二 北谷村勞務者五五名勸勞奉仕者三六五名 勸勞奉仕

受領七命令

積込五隊命令第...

一 地區ノ現狀...

二 各隊ノ...

三 敵地ノ...

四 各隊ノ...

五 各隊ノ...

六 各隊ノ...

七 各隊ノ...

八 各隊ノ...

九 各隊ノ...

北谷村...

一 大隊ノ...

水曜日曜
北谷村在介
二北谷村警署者細路勤務奉仕者三七名學童奉仕者七名出場
三大隊長八終日第七八中隊對戰東塚橋築ヲ指導ス

十月三日
水曜日晴
北谷村在介
一大隊長對戰東塚橋築ヲ指導ス
二北谷村警署者細路勤務奉仕者三七名學童奉仕者七名出場
三大隊長廣瀬少尉ヲ指導ス

受領走命令
南地區隊命令
一放團長左如戰鬪地境ヲ變更ス
東地區隊 安谷屋一喜合場島袋各西端一胡屋西原知花
北地區隊 東端練六北地區隊ニ屬ス

下達走命令
獨混五西隊命令第一號
對戰車施設ニ關シテ西隊命令第六號ヲ指示其他各
隊如左實施ス

對戰車施設ニ關シテ西隊命令第六號ヲ指示其他各
隊如左實施ス
一對戰車施設ニ關シテ西隊命令第六號ヲ指示其他各
隊如左實施ス
二道路阻絶ニ關シテ西隊命令第六號ヲ指示其他各
隊如左實施ス
三縣道一切斷スルニ關シテ西隊命令第六號ヲ指示其他各
隊如左實施ス

三山頂、道路切斷、當リテ其ノ山、西側ノ山、斜面ニ有効ナル
斷崖ヲ大々的ニ併セ構築スルシ

四斷崖ハ山ノ前面ニテラス又對面ニテ大々的ニ構築シ敵破壊作業
ヲ困難ナラシメ且ツ敵砲彈ニ依ル破壊ヲ防止スルシ

五因破壞(崩落)指築位置、攻撃者各場ニテ直ニ對斜面
スハ遮蔽良好ナル位置ヲ選定スルト共ニ偽裝ニテ注意スルシ

六戰車攻撃ハ梱包爆藥ニ依ル攻撃ヲ主トスルモガソリン攻撃
ヲ併用スルニテ各隊ハ所要ノ空瓶ヲ逐次蒐集シ位置ヲ分シ

又既ニ創意工夫セシ資材、活用ノ最善ニ置クハシ
七若林主計中尉ハ兵三言中ニ梱包爆藥製成ノ多ク板及釘

ヲ各隊ニ交付スルシ
各隊ハ二十五夕刻迄ニ梱包爆藥箱(七五)製成ヲ完了スシ

八第七中隊長ハ北支國民學校児童、勤勞奉仕隊ヲ連レ

第八中隊 大隊本部
第九中隊

第十中隊 大隊本部 第七中隊

大隊長 西村少佐

大隊本部

大隊本部

大隊本部

大隊本部

大隊本部

大隊本部

大隊本部

下達命令

高野陣地東地區隊員小野高野陣地隊員船橋基地隊
 定第三九大隊二約謀
 二第中隊長八連軍善會場五仲山高地陣地構築工事
 念上六二森金場二米道中池上縣中隊二復歸七二(シ)

大隊長 西村少佐

衛生

一第中隊陸軍一等兵石高金腸士久疑三那霸野
 戰病院二入院 大瀨丹 西村少佐
 患者狀況在如次海本母隊員八名
 區分六層入室 練茶劇隊 就業治療 計

人員

人員	一音	二音	三音	四音	五音
區分	將校	下級	兵	計	
現在	全員在	如次	中隊	大瀨丹	

十二月二十日
 全隊員
 北谷新佐村
 一大隊對戰車壕構築工事
 二北谷村警務者四五名勤勞奉仕隊二名西子立章奉仕隊
 三北谷名譽場六三三
 四北谷名譽場六三三
 五北谷名譽場六三三
 六北谷名譽場六三三
 七北谷名譽場六三三
 八北谷名譽場六三三
 九北谷名譽場六三三
 十北谷名譽場六三三
 十一北谷名譽場六三三
 十二北谷名譽場六三三
 十三北谷名譽場六三三
 十四北谷名譽場六三三
 十五北谷名譽場六三三
 十六北谷名譽場六三三
 十七北谷名譽場六三三
 十八北谷名譽場六三三
 十九北谷名譽場六三三
 二十北谷名譽場六三三

情報

上月手書
 土曜日小雨
 北谷村佐川
 情報
 一第中隊長
 二第中隊長
 三第中隊長
 四第中隊長
 五第中隊長
 六第中隊長
 七第中隊長
 八第中隊長
 九第中隊長
 十第中隊長
 十一第中隊長
 十二第中隊長
 十三第中隊長
 十四第中隊長
 十五第中隊長
 十六第中隊長
 十七第中隊長
 十八第中隊長
 十九第中隊長
 二十第中隊長

南地區隊命令

第五卷

一、軍八敵機動部隊攻撃、算勢ナキニ依リ本三四日四等南西諸島全
 地區ニ對シテ所流戰備ヲ解除スルニシテ、
 二、地區隊、塔ニ據リテ所流戰備ヲ維持シ、
 但シ全般狀況猶未定ニ要スルヲ以テ情勢急變ニ即應シ
 得ル態勢ヲ以テ現任務ヲ續行スルシ

下達法 電達ニ後、印刷交付
 獨混一五四作命第九號 命令

受領命令

一、隊長、對空警戒ヲ嚴シ陣地構築ヲ續行ス
 二、各隊、約一山隊ヲ對空射撃部隊ニ且所更ノ對空監視隊
 構築指導ニ出場ス

西村少佐

下達法 各隊長ニ直接指示、
 獨混一五四隊本部

受領命令

一、本三四日、
 二、大隊、
 三、各隊、

7.8.9 中隊各一名 附中隊 五名

四 若林主計中尉ハ一二〇迄渡具地ニ至リ揚陸品ノ分散陳

開處置ヲ請フ

西村少佐

下達法各隊命令受領者ヲ集メて連繫機ヲ檢査ス

一 大隊ハ對戰陣壕精練作業ヲ終日實施ス

十二月五日
月曜日 晴
北谷村佐介川

二 北谷村勞務者六名勤勞奉仕者三二五名學童勤勞奉仕者一九名
出場ス
三 大隊長ハ午前中隊隊長ヲ呼ビテ對戰陣壕精練ヲ指示シ後第七
中隊及本部陣地精練ヲ指導ス

十二月十六日
火曜日 曇
北谷村佐介川

一 大隊ハ對戰陣壕精練作業ヲ終日實施ス
二 北谷村勞務者五名勤勞奉仕者三〇名學童一九名出場ス
三 大隊長ハ午前中隊隊長ヲ呼ビテ對戰陣壕精練ヲ指示シ後第七

十二月十七日
水曜日 曇
北谷村佐介川

一 大隊ハ陣地精練作業ヲ終日實施ス
二 北谷村勞務者六名勤勞奉仕者三二名出場ス
三 大隊長ハ本部及第七中隊陣地精練ヲ指導ス

十二月十八日
木曜日 晴
北谷村佐介川

一 大隊ハ陣地精練作業ヲ終日實施ス
二 北谷村勞務者六名勤勞奉仕者三二名出場ス
三 大隊長ハ午前中隊隊長ヲ呼ビテ對戰陣壕精練ヲ指導ス

十二月十九日
金曜日 雨
北谷村佐介川

一 大隊ハ終日陣地精練作業ヲ實施ス
二 北谷村勞務者五名勤勞奉仕者三二名出場ス
三 大隊長ハ午前中隊隊長ヲ呼ビテ對戰陣壕精練ヲ指導ス

十二月二十日
北谷村佐介川

一 大隊ハ終日陣地精練作業ヲ實施ス
二 北谷村勞務者五名勤勞奉仕者三二名出場ス
三 大隊長ハ午前中隊隊長ヲ呼ビテ對戰陣壕精練ヲ指導ス

受領命令

一、渡久地残留中、是荷中尉以第一名到着
二、丙號戰備下令
三、獨混一五作命第一二號
南地區隊命令
年三三三

一、敵機初部隊進接、徴了り本午九日三三、丙號

一、各隊丙號戰備、移新又、
南地區隊長 美田大佐

下達法 電話二依り要旨傳へ後印刷交付

獨混十五西作命第一二號

大隊命令
明早日渡久地港ニ糧秣被服等本部ヨリ入港豫定下

大隊ハ是方揚陸作業ニ仕セトス

各隊ハ是方揚陸作業ニ仕セトス

789 中隊各七名 昇中 中隊三名

四、若林生計中尉、
疎開處置ヲ請入

下達法 戰務命令受領者ヲ集メテ口頭傳達スルコト

一、大隊ハ終日陣地構築作業ヲ實施ス

二、北谷村ヲ掃蕩スルコトヲ勤勞奉仕者長ニ命ジテ

三、大隊長ハ第九中隊陣地ヲ觀察シテ要路ヲ守ル

四、渡久地殘留中、田澤港ニ至リ、
渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

五、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

六、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

七、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

八、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

九、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

十、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

十一、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

十二、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

十三、渡久地ヨリ海軍入港荷物揚陸ヲ以テ分曹長以

十月三日
土曜日曇
北谷村佐司

下達命令

下達命令

獨混十五西昨命第三號

一、各隊工事、分擔現場ニ於テ指示ス
 二、明三日大隊全入り以テ勤務部ニ送付シテ
 三、對戰車機成砲毀(前部隊構築分)是成迄ハ
 四、各隊中隊長以テ全員八時五分ニ勤務部南側ニ集合
 五、各隊中隊長以テ全員八時五分ニ勤務部南側ニ集合
 六、各隊中隊長以テ全員八時五分ニ勤務部南側ニ集合

四、明三日勤務奉仕(勤務者令)ハ全員前項ニ準テシテ
 五、本部及各隊ハ概テ小隊ニ一名前物監視、為テ設置セ、其他ハ
 六、全員工事(現場)至モトス一般ニ晝食携行ス

七、全隊長(西村)少佐
 八、下達先要旨傳、後各隊命令受領者ヲ集、口達筆記

九、大隊長(西村)少佐
 十、大隊長(西村)少佐

十一、大隊長(西村)少佐
 十二、大隊長(西村)少佐

十三、大隊長(西村)少佐
 十四、大隊長(西村)少佐

十五、大隊長(西村)少佐
 十六、大隊長(西村)少佐

十七、大隊長(西村)少佐
 十八、大隊長(西村)少佐

十九、大隊長(西村)少佐
 二十、大隊長(西村)少佐

二十一、大隊長(西村)少佐
 二十二、大隊長(西村)少佐

二十三、大隊長(西村)少佐
 二十四、大隊長(西村)少佐

二十五、大隊長(西村)少佐
 二十六、大隊長(西村)少佐

二十七、大隊長(西村)少佐
 二十八、大隊長(西村)少佐

左記

一、各隊工事、分擔現場ニ於テ指示ス
 二、明三日大隊全入り以テ勤務部ニ送付シテ

三、對戰車機成砲毀(前部隊構築分)是成迄ハ
 四、各隊中隊長以テ全員八時五分ニ勤務部南側ニ集合

五、各隊中隊長以テ全員八時五分ニ勤務部南側ニ集合
 六、各隊中隊長以テ全員八時五分ニ勤務部南側ニ集合

七、全隊長(西村)少佐
 八、下達先要旨傳、後各隊命令受領者ヲ集、口達筆記

九、大隊長(西村)少佐
 十、大隊長(西村)少佐

十一、大隊長(西村)少佐
 十二、大隊長(西村)少佐

十三、大隊長(西村)少佐
 十四、大隊長(西村)少佐

十二月三日
日曜日
雨
北谷村估介

一大隊非常時態ノ水校護施設ニ接北ヲ企圖ス
三各隊長ハ中隊橋ヲ築キテ本營再田場ニ移ス
西村少佐
下達清各隊長ニ受領者ヲ集メテ中隊護衛ニ注意セシムル
被教育女子青年ハ過六團係官廳ニ運送シテ六十八名ヲ
人選多數ヲ以テシテ送ス

二北谷村榮務者四五名ヲ對峙ニシテ消息ヲ得ル
大隊長ハ給付ヲ督導スル
大隊將兵北谷村榮
務者勸誘奉仕者各全員ヲ獲テ終日圍籠ノ業ヲ實施ス

一 大隊總頭部南端附近ニ對峙壕構築ヲ大隊將兵北谷村榮
務者勸誘奉仕者各全員ヲ獲テ終日圍籠ノ業ヲ實施ス
大隊長ハ給付ヲ督導スル
大隊將兵北谷村榮
務者勸誘奉仕者各全員ヲ獲テ終日圍籠ノ業ヲ實施ス

受領命令

五一〇〇警式警報(所號戰備)解除 第三三團司令官
獨混一五ノ命令第一二三號
南地區隊命令 第三三團司令官 (拔萃)

一 新態勢轉移ノ爲メ第三次輸送船謀新丸(五〇〇名)及テ、選
丸承三〇〇一三〇〇嘉手納渡具知機橋到着 豫定ナリ

二 北谷村榮務者ハ兵力ヲ差出シ前項戰鬥機材短切揚塔ヲ實
施入事共ニ速ニ之ヲ新移駐地ニ招致セントス

三 各隊長ハ左記人員ヲ本年日一〇〇迄ニ渡具知機橋ニ送
送ス 中尉 精神 下級 服務者 兵隊 兵隊

第四隊 第五隊 第六隊 第七隊 第八隊 第九隊 第十隊
下之 第一 第二 第三 第四 第五 第六 第七 第八 第九 第十

人員

無事申渡 下等第一 矣 四九
 六番本部隊ハ揚陸資材集積所並揚陸間ニ於ケル
 監視爲ノ所要、兵力ヲ渡具知ニ設置スシ

衛生

人員

患者状況	如シ								
區分	入院	區	練	練	練	練	練	練	練
人員	總	計							
現在人員	在	在	在	在	在	在	在	在	在
退治	將	將	將	將	將	將	將	將	將
人員	二	二	二	二	二	二	二	二	二

衛生部 衛生課 衛生班 衛生員 衛生隊 衛生隊長 衛生隊長 衛生隊長 衛生隊長 衛生隊長

今般旅團主力ヲ移駐シ命ニ據ルニ國頭方面衛戍第一歩
 兵隊長ニ讓リ新ニ南方ノ要地ニ移駐セントス

惟ニ國頭地方ハ過去數ヶ月ニ亘リ旅團全兵力ヲ警シテ
 守備ニ各部隊克ク本職ノ方針ニ從ヒ多數將兵ハ血ト汗トヲ
 傾倒シ營々トシテ刻苦勤精日夜ヲ分テ又作戰ニ備蓄城ヲ將テ
 教育訓練ニ邁進シ今將ニ敵擊撃ヲ滅シ準備整齊ニ在リ
 今日ノ事況實ニ切テカシキモノナリ
 更ニ思フニ空襲襲時ニ及ボテ時感更ニ切テ在リ然レド本職
 軍作戦構想ニ發ルニ伴フ新防衛地區ニ於テ是レ任務ハ更ニ重
 大ニシテ旅團主力ハ國頭方面ノ部隊共ニ軍中重要ナル支隊戰
 ヲ担當シ我兵團ノ責務ハ益々重キ所歟トシテ攻ニ進マシ
 諸官ノ駐リ國頭要地ヲ守備スルヲ移シテ南方ニ轉スル
 上ノ間ハ此機ニ臨ミ更ニ新銳ノ氣ヲ振起シ以テ軍全般作戰

信 送 餉 西 村 部 隊

信	送	餉	西	村	部	隊
520	戰	中	第	7	中	隊
20	密	新	第	7	務	室
3000		(2000)				27
520	戰	中	本	部	株	
20	密	新	本	糧	株	
3000		(2000)				200
120	戰	中	糧	株		
120	戰	新	糧	株		
3000		(2000)				300
500	戰	中	第	3	機	隊
20	密	新	第	3	機	隊
3000		(2000)				22
80	戰	中	糧	株		
120	戰	新	糧	株		
3000		(2000)				300
30	戰	中	第	8	中	隊
11	密	新	第	8	中	隊
3000		(2000)				200

ニ必勝ヲ期スルノ覺悟ナカレハカラス
 殊ニ國軍力皇國ノ興廢ヲ賭シテ戰ヒタルヲ今日善人ハ
 如何ナル難事ヲモ甘受シ益志氣ヲ昂揚シ敵ノ進攻ノ近キニ
 アルヲ想ヒ益々準備ノ獲越テ訓練ノ精到ニ奮立テ速ニ決
 戰準備ノ完成ヲ圖リ一意戰勝ノ途ニ邁進スルニ決
 尚不舊地區ニ在ル本職指揮下並ニ重處下ノ各部隊ノ兇々本職
 ノ意ヲ体ニテ或ハ隷下部隊ノ如ク或ハ緊密ナル協同ノ下ニ明
 朗且カキ嚴肅ナル軍紀ヲ下克上本職ノ意ヲ實ニ務遂行スル
 勇ヲシメタリ 茲ニ謝書スル表スル共ニ新編ニ隊長ニ對シテ
 テモ亦本職同様ナラニ下ヲ望ム 茲ニ謝書スル表スル共ニ新編ニ隊長ニ對シテ
 時冬ニシテ本島亦寒氣ヲ覺テ初ニ將蘇健闘ヲ嚮スル
 昭和十九年十二月
 獨立混成第四旅團長 鈴木敏夫

自昭 19.12.3 西村部隊
至昭 19.12.4

輸送計畫			西村部隊		
	人員	梱包		人員	梱包
十二月三日	1番船 第7中隊 14小隊 (約50名)	聯砲彈 250 機雷 50 300梱	1番船	第7中隊 指揮班(約20名) 14小隊(約30名) 医务室(7名)	第7中隊 220 医务室 50 270
	2番船 第8中隊 14小隊 (約30名)	聯砲彈 250 機雷 50 300梱	2番船	本部 (約40名)	本部 50 糧秣 200 250
	3番船 第9中隊 14小隊 (約30名)	小銃彈 150 重榴彈 150 300梱	3番船	第7中隊 14小隊 (約30名)	糧秣 300
十二月三日	人員	梱包	人員	梱包	
	1番船 第9中隊 (指揮班(約20名) 14小隊(約30名))	第9中隊 200 各種彈 39 計1+2休 20 259	1番船	第3機周銃中隊 (約45名)	第3機周銃中隊 220
	2番船 聯砲小隊 (38名) 第9中隊 14小隊 (約30名)	聯砲小隊 30 工兵小隊 120 聯砲彈 150 300梱	2番船	第8中隊 14小隊 (約30名)	糧秣 300
3番船 工兵小隊 (59名)	爆藥材 35 香機彈 80 手榴彈 77 55 247	3番船	第8中隊 (指揮班(約20名) 14小隊(約30名))	第8中隊 200	

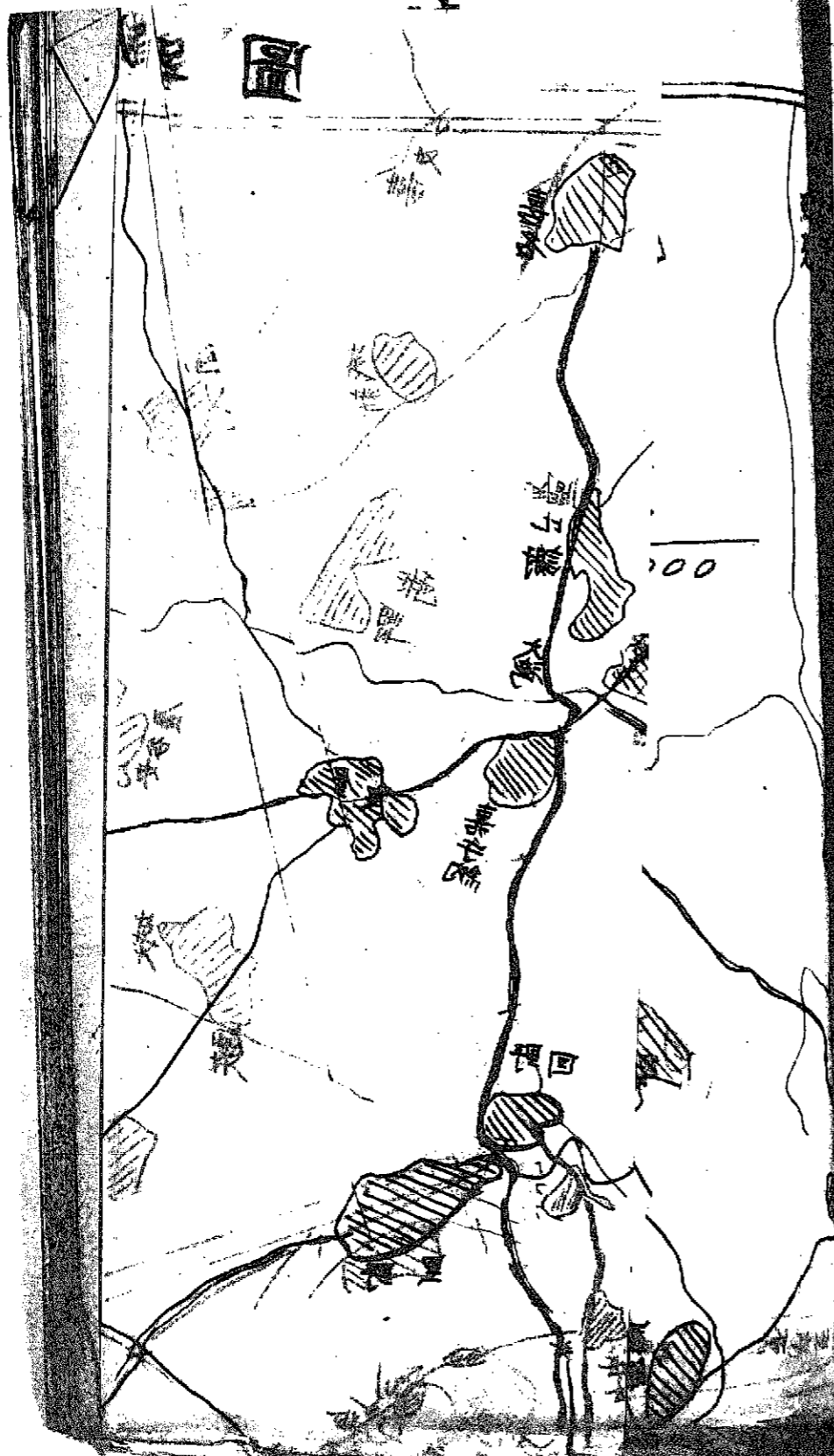
獨立混成第四旅團
 西村部隊
 輸送計畫
 十二月三日

西林陪新

日	時	食	人	番
10	11:00	新中 茶	新中 茶	1番
11	12:00	新中 茶	新中 茶	2番
12	13:00	新中 茶	新中 茶	3番
13	14:00	新中 茶	新中 茶	1番
14	15:00	新中 茶	新中 茶	2番
15	16:00	新中 茶	新中 茶	3番

西林陪新 注意 注意 注意 注意 注意

- 宿營地選擇規則 嚴正 嚴正 嚴正 嚴正 嚴正 嚴正
- 吾合(舉)勤(村)民(注)意(天)氣(注)意(天)氣(注)意(天)氣
- 三生水、飲用ヲ嚴禁示入
- 一般民家、及(村)民(注)意(天)氣(注)意(天)氣(注)意(天)氣
- 物品(木)借用(中)隊(長)副(定)規(定)規(定)規(定)規(定)規
- 五、東(東)部(部)時(時)之(之)運(運)之(之)運(運)之(之)運(運)之
- 六、工(工)事(事)ノ(ノ)實(實)績(績)時(時)間(間)時(時)間(間)時(時)間(間)時
- 七、聯(聯)隊(隊)長(長)御(御)意(意)圖(圖)八(八)對(對)戰(戰)車(車)戰(戰)鬥(鬥)施(施)設(設)
- 八、作(作)業(業)間(間)且(且)實(實)績(績)時(時)間(間)時(時)間(間)時(時)間(間)時



頭腦明朗ナル時期ヲ捉フ所要ノ教育ヲ行ヒ其効果大ナラシムコト
 ニ留意スルヲ要ス
 五 中隊長ハ速ニ爆薬ノ取扱等ニモ活模範ヲ示シ得ル技術ヲ修得
 シアルヲ要ス
 六 見習士官ノ教育ハ直接ニ當ル者ノミナラス聯隊ノ將校全員之ニ
 當リ將校タルノ性格ヲ涵養セシメ特ニ職盛ナル責任觀念ニ徹セシメ
 眞ニ軍隊ノ積幹タラシムル如ク教育スルヲ要ス
 七 渡久地ノ發置物件ヲ調査遺漏ナキ輸送ヲ講スルヲ要ス
 八 實物大模型戰車ヲ製作シ教育訓練ノ成果ヲ舉クニ努メ且
 築城ハ巧ニ地形ヲ利用シ成シ得ル限リ大ナル掩護層ヲトルニ努
 メ且赤土地帯ナルガ故ニ偽裝ノ萬全ヲ期セ又我ニ配備地區ハ
 戰車行動自由ナルガ故ニ地形ヲ巧ニ利用シ其ノ施設
 強化スルコトニ留意スヘシ